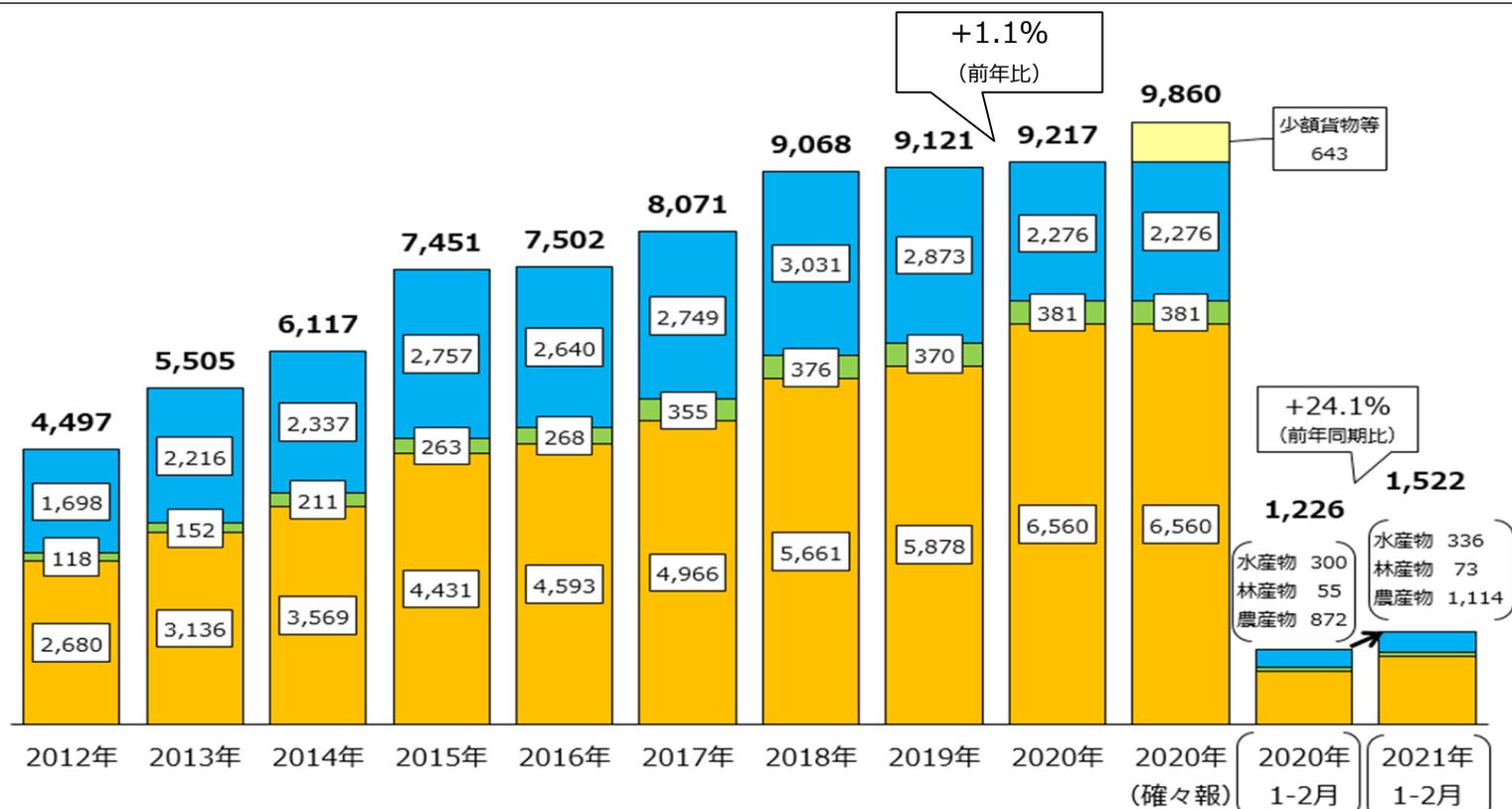


農林水産物・食品の輸出の状況について

農林水産省

農林水産物・食品の輸出実績

- 2020年の農林水産物・食品の輸出額は9,217億円（前年比+1.1%）となり、8年連続で過去最高額を更新。
- また、2030年5兆円の輸出目標を定めた「食料・農業・農村基本計画」において、新たに輸出額に追加することとされた少額貨物等を含む輸出額は9,860億円（前年比+1.5%）。
- 2021年に入っても、農林水産物・食品の輸出額は引き続き好調を維持し、1-2月の輸出額は1,522億円（対前年比+24.1%）となっている。



※ 少額貨物等：1品目20万円以下の貨物（貿易統計には計上されていないことから、別に金額の調査を実施）と木製家具
 ※ 財務省「貿易統計」を基に農林水産省作成

コロナ禍の中での輸出の動き

- ・ コロナ禍の中で、世界各国の食料消費の、外食から家庭消費へのシフトにより、日本からの農林水産物・食品の輸出についても、家庭向けを中心に増加。
- ・ 牛肉や日本酒等は、コロナの影響から回復した国・地域への輸出が年後半には復活し、引き続き好調を維持。

【家庭向け農林水産物・食品の輸出は好調】

(前年同月比は2021年1 - 2月実績)

1. 家庭需要が堅調であることから小売関連の

輸出が増加

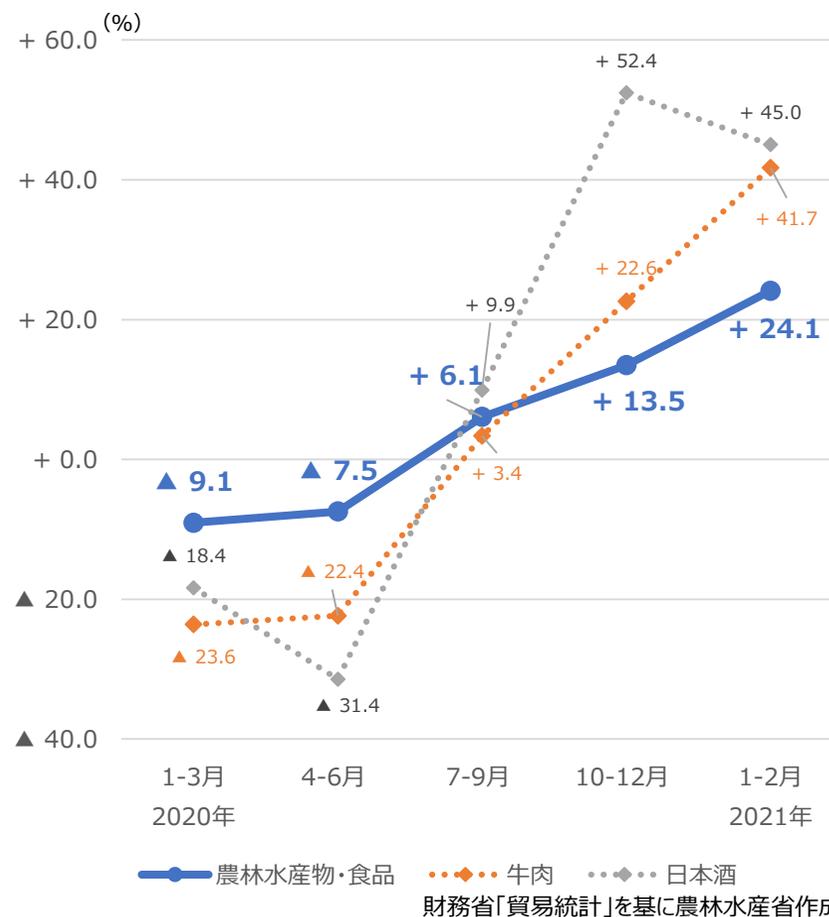
- 鶏 卵：前年同期比 **+ 81.6%**
- コ メ：前年同期比 **+ 15.1%**
- か ん し ょ：前年同期比 **+ 63.2%**
- い ち ご：前年同期比 **+ 96.7%**
- ぶ ど う：前年同期比 **+ 82.3%**

2. コロナ禍でも日本産への信頼が高い品目

の輸出が増加

- 牛乳 乳製品：前年同期比 **+ 17.4%**

【前年同期比の推移】



少額貨物の輸出額の扱い

- ◎ 1品目20万円以下の少額貨物の輸出実績を基に農林水産物・食品について推計。
- ◎ 2020年の輸出額は604億円。対前年比+10.0%。
- ◎ 越境E Cの増加等により、年々金額が増加していることに鑑み、2020年より輸出実績の集計に含め、輸出額をより正確に公表することとした。

【推計方法】

①	大額貨物(1品目当たり20万円を超えるもの)と合わせて申告する場合	少額貨物が単一品目の場合は、その品目と金額を申告。 少額貨物が複数の場合は、金額を合算した上で一番高い品目の統計品目番号(9ケタ)を申告。
②	少額貨物のみで申告する場合	単一品目、複数品目に関わらず輸出申告時に統計品目番号を省略することが可能。 (複数品目の場合は品目を明示せず金額を合算して申告。)

①で申告された貨物の総額は2020年が6,003億円。そのうち、農林水産物・食品に該当するものは351億円。
次に、②の総額4,332億円に対する農林水産物・食品の割合は①と同様であると仮定して推計すると253億円。

